
夏風邪

林檎太郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夏風邪

【Nコード】

N5656U

【作者名】

林檎太郎

【あらすじ】

なんとなく投稿しました。

「いい天気だーな」

ついに日本に夏が到来した。

今年の夏はかなり暑いらしい。

こんな暑いのは、海に行きたいものだ。

と言うか、地震の影響で今年は節電しなきゃいけないらしい。

エアコンのリモコンが目の前にあるのに、スイッチを押せない自分が情けなく感じる。

「暑い、暑すぎるー!」

と言う分けて、コンビニにガリガリ君で買いに行く事にした。

暑い暑いと連呼しながらコンビニ到着した。

コンビニの中は涼しいものだ、なーんて思いながらアイスが入ってる冷凍庫に手を伸ばした。

その瞬間、俺はその場に倒れた。

そう、アイスが全部売れ切りだったのだ。

激怒しながら家に到着した。

アイスが売り切りで激怒していた俺は、ヤケクソになりエアコンの温度最低にして眠りについた。

で、次の日、見事に夏風邪をひいた。

節電なのに一日中、エアコンつけて寝た俺に、神はどうやら俺に天罰を与えたらしい。

「ヘックシュン！」

いやー、夏風邪は大変だ。

「うー、暑い、鼻水垂れてくる」

(後書き)

読んでもらいありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5656u/>

夏風邪

2011年10月9日09時43分発行